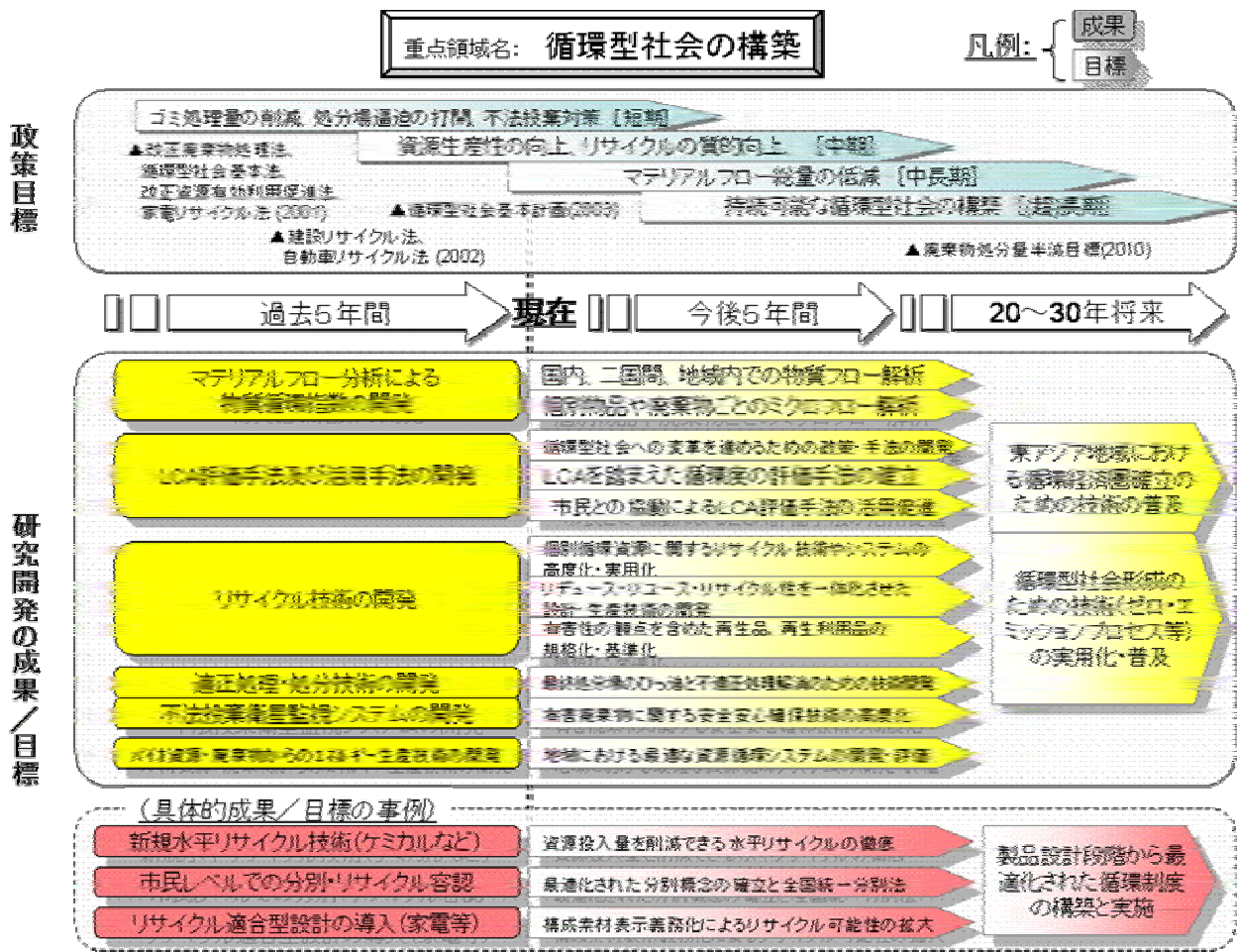


- ・市民との協働による LCA 活用の促進
- ・個別循環資源に関するリサイクル技術やシステムの高度化・実用化
- ・リデュース・リユース・リサイクル性を一体化させた設計・生産技術の開発
- ・有害性の観点を含めた再生品、再生利用品の規格化・基準化
- ・最終処分場の逼迫と不適正処理解消のための技術開発
- ・有害廃棄物に関する安全・安心確保技術の高度化
- ・地域における廃棄物の種類に応じた最適な資源循環システムの開発・評価
- ・(我が国発循環技術のグローバル化(アジア版 ISO 等))



iii. 自然共生型社会構築領域

- ・全国レベルの生態系観測・実験研究ネットワークの構築
 - ・衛星・航空機、観測センサーなど利用した総合的な生態系/生物多様性観測(リモートセンシング)診断技術の高度化
 - ・生態系サービス機能の評価法確立(生物多様性の有形無形の価値の評価法確立等)
 - ・生態系・生物多様性保全の基盤技術としての遺伝子解析、情報解析技術等の開発・確立
 - ・自然共生化技術(絶滅危惧種の増殖技術を含む)の統合化・システム化
- 例)
- ・自然再生計画と再生技術の高度化(干潟、内湖、河畔林ほか)
 - ・野生鳥獣適正密度管理